

岡山県吉備高原の棚田

「北庄の棚田」と「大垪和西の棚田」

ご案内

岡山県の中央部に広がる吉備高原には、新潟県頸城丘陵などと共に、多くの棚田が点在しています。棚田百選に四ヶ所選ばれています。「北庄（きたしょう）の棚田」には2700枚もの棚田があり、溜め池と水路が多く点在しています。「大垪和西（おおはがにし）の棚田」はすり鉢状に360度に広がり、ウォーキングで一周することができます。今年度の研究会は、吉備高原の棚田の特徴である溜め池、保全活動、生態学と幅広く学び、討議します。研究会の翌日は、大きく広がる棚田を二ヶ所巡ります。多くの学会員の皆様のご参加をお待ちしております。

- 日 時：平成22年5月15日（土）、16日（日）
- 主 催：棚田学会 ■共 催：地域地理科学学会
- 集 合：5月15日（土）PM1時45分
- 解 散：5月16日（日）PM4時頃 JR 岡山駅
- 参加費：15,000円（宿泊費、懇親会費、見学会バス代金、16日の昼食代）
尚、参加費は多少変更する場合があります。
- 宿 泊：サンルート岡山（岡山市北区下石井1-3-12 TEL.086-232-2345）
- 定 員：20名（会員のみ）
- メ 切：5月7日（金）（定員になり次第締め切らせて頂きます。）

タイムスケジュール

1日目 5月15日（土）

- 研究会：日時 5月15日（土）PM2時～PM5時（PM1時より受付開始）
会 場：岡山大学文化科学系総合研究棟2階 共同研究室（岡山大学津島北キャンパス内）
※一般の方の参加が可能です。但し研究会の資料代は500円
- 内 容：発表①「久米南町北庄の農業用ため池・水路と棚田」
—その成立、維持管理、および地域文化の継承について—
神田 竜也氏（岡山大学）
発表②「今摺米（いまずりまい）による棚田保全」
西河 明夫氏（棚田天然米生産組合）
発表③「大垪和西の棚田での景観の入った生態学」
飯山 直樹氏（株式会社 エコー建設コンサルタント）
総合討論 司会：内田 和子氏（岡山大学大学院社会文化科学研究科(文学部地理学)教授）
- 懇親会 PM6時～

2日目 5月16日（日）

- 現地見学会（移動には貸切バスを利用）
8時30分（ホテル発）～16時（岡山駅前にて解散予定）
棚田見学① 久米南町北庄(キタノ)の棚田 案内：西河明夫氏（棚田天然米生産組合）
棚田見学② 美咲町大垪和西(オホガニシ)の棚田 案内：見手倉観治氏（大垪和棚田保存会）
- 解 散：5月16日（日）PM4時頃 JR 岡山駅

裏面に、参加申込用紙と地図があります。